

税の 等を統一に!!

第4回定例会のあらまし

平成20年度第4回定例会は11月28日から12月16日まで開催され、報告1件、諮問10件、議案23件が提案されました。

初日は提案理由の説明と人権擁護委員候補者の推薦10件が即決され、12月2日から8日までは一般質問に25名の議員が登壇し、市長・教育委員長の考えを質しました。

9日から議案審議に入り、条例制定1件、条例の一部改正5件、江刺勤労青少年ホームの指定管理者の指定等議決6件、一般会計、特別会計等補正予算案11件、追加議案として、衣川中学校校舎改築建築工事の請負契約の締結等3件、報告1件がそれぞれ提案通り議決されました。その後、請願2件、陳情1件が採択され、うち1件が意見書として関係機関に送付されることが決まりました。

条例の制定

***公の施設の管理を指定管理者に行わせるための関係条例の整理等に関する条例の制定**

行財政改革の推進に当って、経費の削減や管理運営の民間経営感覚による活性化に期待し、公の施設の管理を、指定管理者が行うことが出来るようにすることに関し、関係条例の必要な整理等を行うための条例制定です。

その関係条例では、水沢体育館、前沢スポーツセンター、前沢グリーンアリーナ、前沢いきいきスポーツランド、水沢サンスポーツランドの各施設が対象になります。

条例の一部改正

***奥州市国民健康保険税条例**

国民健康保険事業の財政計画及び合併時の協定を踏まえて、国民健康保険税の税率等を全市において統一し、その統一の際に区によって激変緩和措置を講じるための改正となります。

激変緩和は大事だが、基金の減少には一般会計で対応するべきとの反対討論。激変緩和は、市民への配慮であり将来に安定的に継続する政策との賛成討論があり、採決の結果賛成30、反対7で可決されました。

***奥州市手数料条例**

建築確認の申請に対する審査や完了検査の申請に対する検査手数料の適正化を図るために改正をするもので、根拠が明確でない等の討論もありましたが賛成多数で可決されました。

***奥州市立学校給食センター条例**
奥州市立衣川学校給食センターの老朽化及び将来的な児童数減少予測から、同センターと奥州市立胆沢学校給食センターを統合するために改正するものです。

施設の統合については、名称はオール奥州的にするべき、あるいは給食は本来自校方式とすべき等の討論もありましたが、賛成多数で可決されました。

***奥州市生活改善センター条例**

平成20年岩手・宮城内陸地震により、大きな被害を被った北股生活改善センターを解体し再建しないこととし、当該施設を条例から



今回対象となる施設
「前沢いきいきスポーツランド」